

インフォメーションディスプレイ Vol.17



独立行政法人
国立病院機構
熊本医療センター
病院情報
片渕 茂 様

独立行政法人 国立病院機構 熊本医療センター 様

1871年に鎮西鎮台病院として開院された熊本医療センター様は、全国で最も古い歴史を持つ国立病院です。その役割は、診療所や開業医の先生方との連携を図った「開放型病院」、研修医やレジデントの教育に当たる「臨床研修指定病院」、さらには国内唯一の「国際医療協力基幹施設」など多彩で、医療技術と人材を通じた幅広いネットワークをお持ちです。



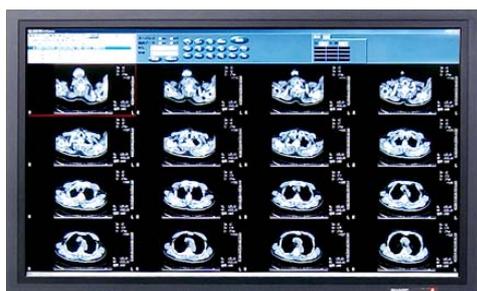
所在地：熊本県熊本市

医療情報のフィルムレス化に向けて、 『PN-455』を導入。 各種の検査画像を表示しています。

PN-455
8台導入

(オペ室、カンファレンスルーム)

近代設備を揃えた24の診療科と、550の病床数。さらには24時間の受け入れ態勢を整えて、熊本医療センター様では高度専門医療と救急医療に力を注がれています。そんなセンター内で昨年より推進されているのが、医療情報のフル電子化。フィルムレス化も進み、『PN-455』は検査画像の表示用ディスプレイとして導入されました。現在、オペ室とカンファレンスルームで活用されています。



オペ室に導入された「PN-455」。壁に据え付けることも考えられたが、2年後に竣工する新センターへの移行を考えて、あえてキャスター付のスタンドに設置。オペにより手術台の向きが変わるので、常に見やすい位置にディスプレイを移動できるというメリットにつながった。

導入時の評価ポイント

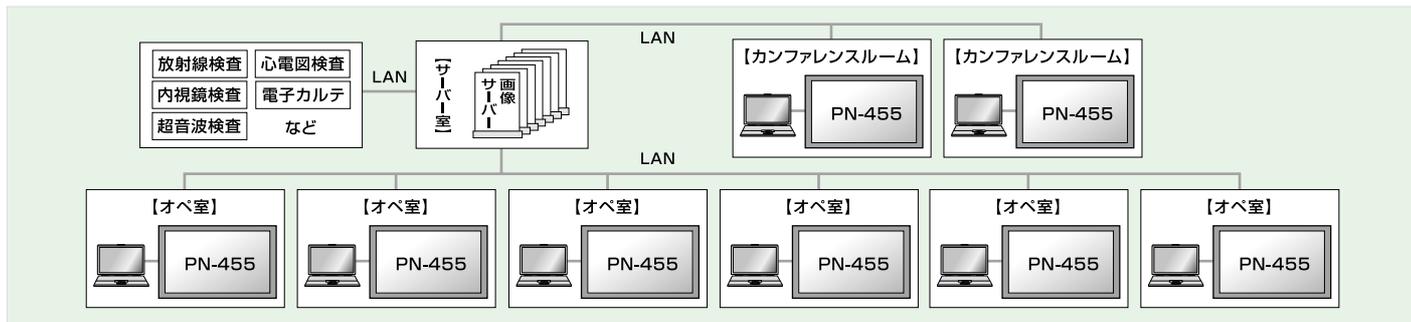
■ 検査画像を精細に映し出す
■ 明るく見やすい高解像度表示

■ 実寸よりも大きく検査画像を見られる
■ 45型の大画面と高い視認性

■ 手術灯などの映り込みが少ない
■ 低反射液晶パネル

■ 移動が容易なキャスター付フロアスタンドと
■ スリムでコンパクトなディスプレイ設計

■ システム概略図



導入の経緯

高精細な表示力と、
視認性の高さが魅力でした。

熊本医療センター様では、2006年2月にオーダーリングシステムが、11月に電子カルテシステムが稼働。これにともない検査のフィルムレス化が検討され、検査画像を表示する大型ディスプレイの導入を決定されました。「そこで紹介されたのが、『PN-455』です。検査画像が高解像度で明るく表示され、非常に精細に映し出されることが導入の決め手になりました。」とおっしゃるのは、熊本医療センターの片淵先生。医療に従事される方々の厳しいまなざしは、まず第一にディスプレイの表示力に向けられていました。

「また、オペやカンファレンスには10名前後の医療スタッフで臨むので、どの位置にいるスタッフからも見やすいことが肝心です。『PN-455』の視野角の広さは、医療現場での大きなセールスポイントですね。」



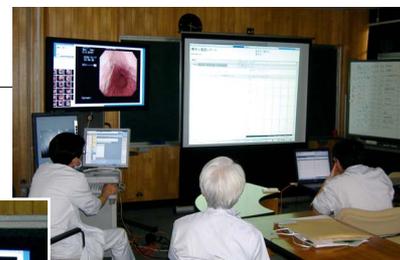
導入後の感想

拡大してもクリアな画像表示。
手術灯の映り込みも気になりません。

「デジタル処理のメリットを生かし、検査画像を拡大して確認することがあります。拡大表示の際にも画質が乱れることがなく、非常に満足しています。カンファレンスには、とても効果的ですね。」

また、オペ中は数種の手術灯が点灯し、光線の角度もさまざま。その“光”によるディスプレイへの影響をお尋ねしたところ、次のようなお話がありました。「手術灯とディスプレ

イの関係を意識したことは、まったくありません。手術灯の光に邪魔されて、『PN-455』に映し出された画像が見えにくいという経験がないからでしょう。映り込みを抑えた『PN-455』の特長を改めて認識し、高く評価します。」



カンファレンスルームに、プロジェクターとともに並んだ『PN-455』。プロジェクターにはカルテを、『PN-455』には検査画像を表示。

いくつもの検査画像を並べながら、必要に応じて拡大表示。細部まで精細に映し出される。

今後の展開予定

検査画像とカルテを、2台並んだディスプレイに表示。
オペ室では、天井からの吊り下げタイプが理想です。

「2009年11月に、新センターが開院予定です。その際には、各病棟のカンファレンスルームに1台ずつディスプレイを導入したいですね。さらにはディスプレイを2台並べて、1台には検査画像を、もう1台にはカルテの内容を表

示させたいものです。」と片淵先生。また、オペ室では次のような構想も持ちます。「手術ごとにディスプレイを任意の位置に設定できるよう、天井から吊り下げて可動式でできないものかと考えています。」

紙やフィルムに代わって、センター内での活用が広がる『PN-455』。そんなディスプレイの導入は、時代に即した医療体制と医療空間の構築に向けて、必要不可欠になっているようです。

●お問い合わせは

シャープ株式会社

情報通信事業本部 ビジネスソリューション事業部
電話：(03) 3260-8217 / (0743) 55-6373

2007年4月発行